

第20回岡山県糖尿病療養指導フォーラム

～診断・治療・看護のチーム医療向上を目指して～

拝啓 皆様方におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

この度、第19回岡山県糖尿病療養指導フォーラムを下記の要領にて開催する運びとなりました。

つきましては、大変ご多忙のところ恐縮ではございますが、是非ご出席賜りますようお願い申し上げます。

敬具

※ 日本糖尿病療養指導士認定更新のための研修会【第2群1単位】取得予定

※ 日本病態栄養学会より管理栄養士・栄養士関係研修会として【第1群1単位】取得予定

※ 事前の申込みは必要ございません。当日、受付にお越しください。

— 記 —

日 時 : 2015年10月18日(日) 9:20～13:00

会 場 : 岡山ロイヤルホテル 2階「光楽の間」

岡山県岡山市北区絵図町2-4 TEL(086)-255-1111

参加費 : 1,000円



共催 : 岡山県糖尿病療養指導フォーラム / ノボ ノルディスク ファーマ株式会社

第20回岡山県糖尿病療養指導フォーラムプログラム

～診断・治療・看護のチーム医療向上を目指して～

※日本糖尿病療養指導士認定更新のための研修会【第2群1単位】取得予定

※日本病態栄養学会より管理栄養士・栄養士関係研修会として【第1群1単位】取得予定

日時：2015年10月18日(日) 9:20～13:00

会場：岡山ロイヤルホテル 2階「光楽の間」

テーマ：「これからの糖尿病食事療法を考える」

プログラム担当：岡山大学病院 新医療研究開発センター 教授 四方 賢一先生

開会の辞

9:20～9:25

テーマ演題(1 演題10分) 「これからの糖尿病食事療法を考える」

9:25～10:15

《司会》

倉敷スイートホスピタル 栄養管理科 小見山 百絵先生

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院 糖尿病看護認定看護師 藤原 恭子先生

(1) 『当院における栄養指導 -集団指導からカーボカウントまで-』

岡山大学病院 臨床栄養部 管理栄養士 野口 絢子先生

(2) 『外来から入院そして地域へつなぐ栄養指導』

岡山済生会総合病院 栄養科 副主任 和田 麻美先生

(3) 『妊娠糖尿病患者に炭水化物55%の栄養管理を行った効果について』

独立行政法人 国立病院機構 岡山医療センター 統括診療内科 栄養管理室 主任栄養士 伊東 陽子先生

(4) 『当院における糖尿病栄養教育の現状』

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院 栄養治療部 室長 高瀬 綾子先生

教育講演

10:15～10:55

《座長》

岡山済生会総合病院 糖尿病センター長 中塔辰明先生

「カーボカウントを用いた実践的インスリン調整法」

《演者》

岡山大学病院 糖尿病センター 助教 利根 淳仁先生

休憩 10:55～11:10

特別講演

11:10～12:00

《座長》

岡山大学病院 新医療研究開発センター 教授 四方 賢一先生

「 本 当 に 有 効 な 食 事 療 法 を 考 え る － 上 手 な ア ド バ イ ス と は － 」

《演者》

聖マリアンナ医科大学 代謝・内分泌内科 教授 田中 逸先生

パネルディスカッション 「 これからの糖尿病食事療法を考える 」

12:00～12:50

《司会》

心臓病センター 榊原病院 糖尿病センター センター長 福田 哲也先生
岡山大学病院 臨床栄養部 坂本八千代先生

《コメンテーター》

岡山大学病院 糖尿病センター 助教 利根 淳仁先生
聖マリアンナ医科大学 代謝・内分泌内科 教授 田中 逸先生

《パネラー》

- (1)岡山大学病院 臨床栄養部 管理栄養士 野口 絢子先生
- (2)岡山済生会総合病院 栄養科 副主任 和田 麻美先生
- (3)独立行政法人 国立病院機構 岡山医療センター 統括診療内科 栄養管理室 主任栄養士 伊東 陽子先生
- (4)公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院 栄養治療部 室長 高瀬 綾子先生

閉会の辞

12:50～12:55

事務局からの報告

倉敷スイートホスピタル 院長 松木 道裕先生 12:55～13:00

共 催 ： 岡山県糖尿病療養指導フォーラム / ノボ ノルディスク ファーマ株式会社